# 各種撮影方法

## セルフタイマーを利用する

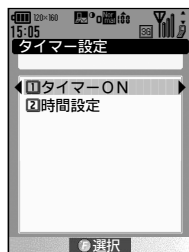
| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

撮影前にタイマー設定しておくと、セルフタイマーで撮影することができます。
- タイマー設定はセルフタイマー動作後に、自動的に解除されます。
- モバイルカメラモードのときは、連写モードと組み合わせて利用することもできます。（１回目のシャッターとして働きます。）
  ただし、連写スピード設定（P.6-13）を「マニュアル」に設定しているときは、利用できません。

### セルフタイマーを設定する

**1 利用可能なモードで、（機能）を押す。**
- 撮影直後（登　前）は、操作できません。

**2「タイマー設定」を選び、Ⓕを押す。**

**3「1タイマー ON」を選び、Ⓕを押す。**
タイマーが設定され（「」点灯）、各モードに戻ります。

**セルフタイマーの解除**

■ セルフタイマー設定中（「」点灯中）に、上記の操作を行います。ただし、操作３では「1タイマー OFF」を選び、Ⓕを押します。（「」消灯）

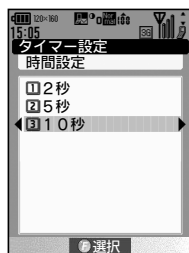
### タイマーが動作するまでの時間を設定する

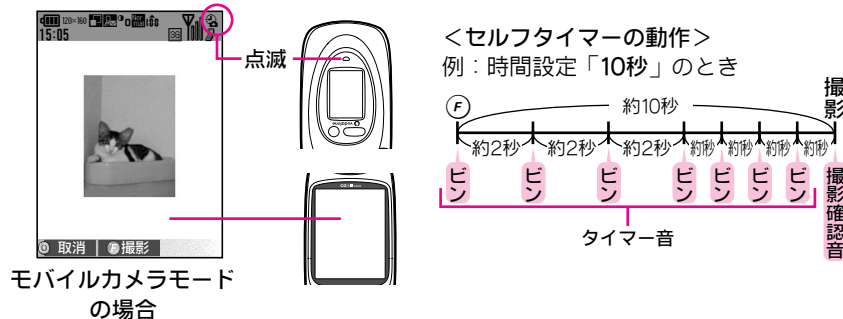
シャッター（Ⓕまたはサイドキー）を押したあと、タイマーが動作するまでの時間を、「２秒」、「５秒」、「10秒」のいずれかに設定ができます。
- お買い上げ時には「10秒」に設定されています。
- ここで設定した内容は、モバイルカメラを終了すると、お買い上げ時の設定に戻ります。
- 動画撮影時は、ここでの設定にかかわらず、10秒でタイマーが動作します。

**1 利用可能なモードで、（機能）を押す。**
- 撮影直後（登　前）は、操作できません。

**2「タイマー設定」を選び、Ⓕを押す。**

**3「2時間設定」を選び、Ⓕを押す。**

**4 設定する時間を選び、Ⓕを押す。**
タイマーの時間が設定され、タイマー設定の画面に戻ります。を２回押すと、元のモードに戻ります。

### セルフタイマーで撮影する

セルフタイマー設定中（「」点灯中）にⒻ（撮影）を押すと、セルフタイマーが動作します。
- セルフタイマー動作中は、スモールライトが点滅し、タイマー音が鳴ったあと、設定しているタイマー時間後（お買い上げ時には約10秒後）に撮影（ムービーモード、ビデオカメラモードのときは撮影開始）され、撮影確認音が鳴ります。（タイマーは解除されます。）

モバイルカメラモードの場合

セルフタイマーで撮影した静止画や動画を登　する際は、撮影後、以下の操作を行います。

| モード | 撮影後の操作 |
|---|---|
| モバイルカメラモード／デジタルカメラモード | Ⓕ（登録） |
| ムービーモード | Ⓕ（停止）➡➡「1登録」選択➡Ⓕ |
| ビデオカメラモード | Ⓕ（停止）➡➡「1登録」選択➡Ⓕ |

- セルフタイマー動作中に撮影を中止するときは、（取消）またはクリアを押します。このとき、タイマーは設定されたままです。
- セルフタイマー動作中にⒻまたはサイドキーを押すと、その時点で撮影され、タイマーは解除されます。
- セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があったり、を押したりすると、撮影は中止されます。このとき、タイマーは解除されます。
- セルフタイマー動作中は、次のことは行えません。
  明るさの調整、サブディスプレイへの表示切り替え、モバイルライトの点灯／モード変更

## サブディスプレイを利用して撮影する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

を押すと、サブディスプレイに画像が表示されます。
（ディスプレイの画像は消えます。）
もう一度を押すと、サブディスプレイの画像は消え、ディスプレイに表示されます。

- サブディスプレイ表示で撮影しても、撮影した静止画は、ディスプレイに表示されます。
- ディスプレイに表示されていた画像とは左右逆に表示されます。
- サブディスプレイに表示される画像は、ディスプレイに表示される画像に比べて画質は劣ります。
- サブディスプレイに表示しているときに、画像の明るさの調整やモバイルライトの点灯、モバイルライトのモード切り替えができます。

注意 ●サブディスプレイ設定（☞P.7-6）を「OFF」に設定しているときは、サブディスプレイの表示に切り替えることはできません。

### メニュー操作でサブディスプレイに切り替える

- ここでの設定にかかわらず、を押すとディスプレイとサブディスプレイが切り替わります。

**1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。**

- 撮影直後（登　前）は、操作できません。

**2「ファインダー切替」を選び、を押す。**

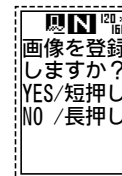
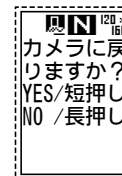
「**メインディスプレイに戻るときはを押してください**」と表示され、サブディスプレイに切り替わります。

- サブディスプレイに表示している状態で、 を押すと、ディスプレイに切り替わります。

## V801SHを閉じて撮影する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

V801SHを閉じるとサブディスプレイに画像が表示されます。このあと、サイドキーを押すと撮影できます。
（サブディスプレイON／OFF（☞P.7-6）が「OFF」のときは、モバイルカメラは終了し、待受画面に戻ります。）

- サイドキー押す（撮影）➡画像表示（約２秒間）➡右上の画面表示➡サイドキー押す➡画像登　（メモリフル時：保存不可のメッセージ表示➡V801SHを開く➡画像の消去操作）

- 撮影をやり直すときは、右上の画面でサイドキーを長く押します。右の画面が表示されますので、サイドキーを短く押します。

## モバイルライトを利用する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

夜間および室内などでの撮影にモバイルライトが利用できます。
を押すたびに、「ON（通常撮影用）」（「」点灯）→「ON（接写撮影用）」（「」点灯）→「OFF」の順に切り替わります。

| 通常撮影用 | 設定するとモバイルライトが点灯します。撮影時には、さらに強い光で発光します。（動画のときは同じ光量のままです。） |
|---|---|
| 接写撮影用 | 設定するとモバイルライトが点灯します。撮影時も、同じ光量のままです。 |

注意 ●モバイルライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご使用ください。

### モバイルライトの点灯方法を設定する

モバイルライトの継続点灯時間や点灯カラーを設定します。
- お買い上げ時には、継続点灯時間は「１分」、点灯カラーは「ライチフルーツ（白色系統）」に設定されています。

**1 利用可能なモードで、（機能）を押す。**
- 撮影直後（登　前）は、操作できません。

**2「モバイルライト設定」を選び、Ⓕを押す。**

**3 継続点灯時間を設定するとき**

**1「1継続点灯時間」を選び、Ⓕを押す。**

**2 設定する点灯時間を選び、Ⓕを押す。**

継続点灯時間が設定され、操作２の画面に戻ります。

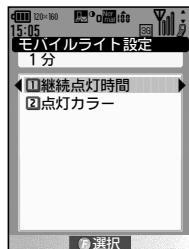
**点灯カラーを設定するとき**

**1「2点灯カラー」を選び、Ⓕを押す。**

**2 設定するカラーを選ぶ。**

現在選ばれているカラーのモバイルライトが点灯します。

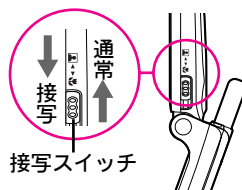
**3 Ⓕを押す。**

点灯カラーが設定され、操作２の画面に戻ります。

補足
- モバイルライトの継続点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減することができます。

6 カメラ機能

## 接写撮影をする

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

V801SHの側面の接写スイッチを図のように接写側にスライドさせます。接写モードになりますので、約10cmまで被写体に近づいて撮影できます。
- 接写モードを終了するときは、通常側にスライドさせます。
- 目安として、接写モードのときは約10cm程度、通常モードのときは約40cm以上、被写体より離してください。

## ズームを利用する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

各モードの撮影画面で◎を押すとズームアップ（画像が拡大）、◎を押すとズームダウン（画像が縮小）します。
- ズームの倍率は、モードによって異なります。（☞P.6-6、P.6-16）
- 次のモード（撮影サイズ）のときは、ズームは利用できません。
  - ■デジタルカメラモードの撮影サイズ「768　1024」、「858　1144」



## 画像の表示サイズを設定する

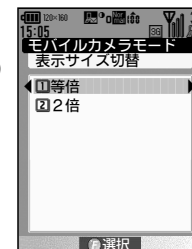
| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | | ビデオカメラモード | |

- ここでの設定にかかわらず、を押すと「等倍」⇔「２倍」に切り替わります。（☞P.6-7、P.6-17）
- デジタルカメラモード、および撮影サイズが「240　320」のモバイルカメラモードでは、「標準」⇔「全画面」に切り替わります。
- お買い上げ時には、「等倍」または「標準」に設定されています。
- モバイルカメラを終了すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

**1 利用可能なモードで、（機能）を押す。**

**2「表示サイズ切替」を選び、Ⓕを押す。**

**3「1等倍」（「1標準」）または「2２倍」（「2全画面」）を選び、Ⓕを押す。**

表示サイズが設定され、元のモードに戻ります。

## 撮影時のシャッター音を設定する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | | ビデオカメラモード | |

撮影時に鳴るシャッター音を３種類の中から設定します。
- お買い上げ時には、「パターン１」に設定されています。
- シャッター音の音量を変更することはできません。

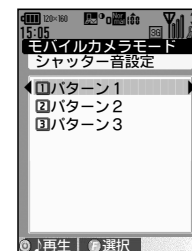
**1 利用可能なモードで、（機能）を押す。**
- 撮影直後（登　前）は、操作できません。

**2「シャッター音設定」を選び、Ⓕを押す。**

**3 設定するシャッター音を選ぶ。**

シャッター音の再生：◎（再生）
- ■再生を止める：◎（停止）

**4 Ⓕを押す。**

シャッター音が設定され、元のモードに戻ります。

補足
- モバイルカメラモードの「連写モード」で撮影するときは、この設定とは関係なく専用のシャッター音が鳴ります。

6 カメラ機能

# 各種画像の設定

## 画像の明るさを調整する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

◎を押し、調整します。（５段階）
●モバイルカメラを終了すると、「◑0」に戻ります。

-2　-1　0　+1　+2
暗い ← 標準 → 明るい



## 撮影サイズを設定する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

●設定できるサイズについては、P.6-6、P.6-16を参照してください。
●お買い上げ時には、モバイルカメラモードは「120　160」、デジタルカメラモードは「480　640」、ムービーモードは「176　144」、ビデオカメラモードは「176　144」に設定されています。

**1** **利用可能なモードで、㊙（機能）を押す。**
●撮影直後（登　前）は、操作できません。

**2** **「撮影サイズ設定」を選び、Ⓕを押す。**

**3** **撮影サイズを選び、Ⓕを押す。**
撮影サイズが設定され、元のモードに戻ります。（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

## シャッターを撮影環境に合わせて設定する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | | ビデオカメラモード | |

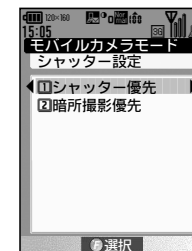
撮影環境を、次のいずれかに設定します。

| シャッター優先 | 比較的明るい場所での撮影に向いたモードです。シャッターのスピードを優先して撮影するため、手ぶれも少なくなります。 |
|---|---|
| 暗所撮影優先 | 比較的暗い場所での撮影に向いたモードです。その場所の光量に合わせてシャッタースピードを調整するので、手ぶれに注意してください。 |

●お買い上げ時には、「シャッター優先」に設定されています。
●モバイルカメラを終了すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

**1** **利用可能なモードで、㊙（機能）を押す。**
●撮影直後（登　前）は、操作できません。

**2** **「シャッター設定」を選び、Ⓕを押す。**

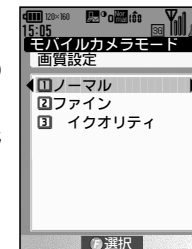
**3** **「1シャッター優先」または「2暗所撮影優先」を選び、Ⓕを押す。**
撮影環境が設定され、元のモードに戻ります。

## 静止画の画質を設定する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード | ○ |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | | ビデオカメラモード | |

画質を「ノーマル」、「ファイン」、「　イクオリティ」のいずれかに設定します。
●「ノーマル」→「ファイン」→「　イクオリティ」の順に画像はきれいになります。ただし、ファイル容量が大きくなるため、登　可能画像数は減ります。
●お買い上げ時には、「ノーマル」（モバイルカメラモードの撮影サイズ設定が「240　320」のときのみ、「ファイン」）に設定されています。

**1** **利用可能なモードで、㊙（機能）を押す。**

**2** **「画質設定」を選び、Ⓕを押す。**

**3** **「1ノーマル」、「2ファイン」、「3ハイクオリティ」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**
画質が設定され、元のモードに戻ります。（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

## 動画の画質／撮影時間を設定する

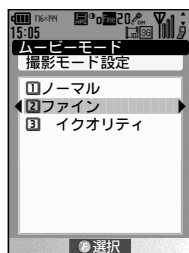
| モバイルカメラモード |  | デジタルカメラモード |  |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

撮影モード（画質）を「**ノーマル**」、「**ファイン**」、「　**イクオリティ**」のいずれかに設定します。また、ムービーモードのときは、撮影時間も設定します。
- 「**ノーマル**」→「**ファイン**」→「　**イクオリティ**」の順に画像はきれいになります。ただし、ファイル容量が大きくなるため、　画可能時間は減ります。
- お買い上げ時には、「**ファイン**」、「**10秒間**」に設定されています。

**1 利用可能なモードで、Ⓥ（機能）を押す。**
- 撮影直後（登　前）は操作できません。

**2 「撮影モード設定」を選び、Ⓕを押す。**

**3 「1ノーマル」、「2ファイン」、「3ハイクオリティ」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**
■ ビデオカメラモード：設定完了

**4 撮影時間を選び、Ⓕを押す。**
撮影モード、撮影時間が設定され、元のモードに戻ります。
（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

## 動画の音声録音を設定する

| モバイルカメラモード |  | デジタルカメラモード |  |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード | ○ |

動画の撮影時に、音声も一緒に　音するかどうかを設定します。
- 「**ボイスON**」と「**ボイスOFF**」では、若干画質が異なります。
- お買い上げ時には、「**ボイスON**」に設定されています。

**1 利用可能なモードで、Ⓥ（機能）を押す。**
- 撮影直後（登　前）は操作できません。

**2 「音声設定」を選び、Ⓕを押す。**

**3 「1ボイスON」を選び、Ⓕを押す。**
音声　音が設定され、元のモードに戻ります。
（設定した内容に応じたマークが点灯します。）
■ 音声　音なし：「2ボイスOFF」選択➡Ⓕ



## ムービー写メール用の動画を撮影する

| モバイルカメラモード |  | デジタルカメラモード |  |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード |  |

ムービー写メール30K設定を「**実行**」にすると、動画撮影の設定が次のようになり、スーパーメール対応機（MPEG-4対応機のみ）に送信できる動画を撮影することができます。
- 撮影サイズ：128×96（SubQCIF）、撮影モード：ノーマル、撮影時間：5秒
- お買い上げ時には、「**キャンセル**」に設定されています。

**1 ムービーモードで、Ⓥ（機能）を押す。**

**2 「ムービー写メール30K設定」を選び、Ⓕを押す。**

**3 「1実行」を選び、Ⓕを押す。**
ムービー写メール30K設定が設定され、元のモードに戻ります。
■ 解除：「2キャンセル」選択➡Ⓕ

注意
- ムービー写メール30K設定を「**実行**」にしているときに、他の設定（撮影サイズ、撮影モード、撮影時間）を変更すると、ムービー写メール30K設定は「**キャンセル**」になります。

# その他の設定

## 静止画／動画の登録先を設定する

| モバイルカメラモード | ○ | デジタルカメラモード |  |
|---|---|---|---|
| ムービーモード | ○ | ビデオカメラモード |  |

モバイルカメラモードまたはムービーモードでの静止画や動画の登　先を、「**本体**」（V801SH）または「**メモリカード**」（SDメモリカード）のいずれかに設定することができます。
- ここで設定した内容は、保存先設定（☞P.6-4）の設定内容に反映されます。
- お買い上げ時には、「**本体**」（V801SH）に設定されています。

**1 利用可能なモードで、Ⓥ（機能）を押す。**

**2 「登録先」を選び、Ⓕを押す。**

**3 「1本体」または「2メモリカード」を選び、Ⓕを押す。**
登　先が設定され、元のモードに戻ります。
（設定した内容に応じたマークが点灯します。）